

平成 30 年度 「水・環境系」卒業研究発表会プログラム
日時：平成 31 年 2 月 21 日（木）9：30～15：40，場所：3 号館 3 階 3B 教室

	時間	学生氏名	発表テーマ
許士研究室	9:30～9:50	高橋 大樹	非定常の母数推定による将来降雨確率の算定
		成川 栄樹	
	9:50～10:10	井原 拓実	折れ点選択を含む水位流量曲線の自動最適化
		小川 篤人	
	10:10～10:30	岡田 多聞	観測値の距離の重みを考えた中央値推定法と検定について
		中島 秀弥	
10:30～10:50	中村 浩平	適合性と変動性を考えた水文確率評価の研究	
	佐藤 大介		
山本研究室	11:00～11:10	岡崎 倫也	酪農地帯における河川水に関する研究
	11:10～11:20	後藤 健	森林伐採が河川に与える影響に関する研究
	11:20～11:30	金子 嵩紘	サロベツ湿原の水質特性に関する研究
	11:30～11:40	高橋 洸樹	サロベツ湿原西端地点の地下水質と降水に関する研究
	11:40～11:50	中茂 翔太	サロベツ湿原から流出する地下水に関する研究
	11:50～12:00	遠藤 明穂	サロベツ湿原における地下水位と気象条件との関係
	12:00～12:10	中村 航也	サロベツ湿原における地下水位変動の経年変化とその要因
	12:10～12:20	門 壮太	サロベツ湿原の土壌湿潤状態と乾燥化の関係
嵯峨研究室	13:00～13:20	佐藤 冬弥	平成 30 年胆振東部地震による液状化現象に関する研究 ー清田区里塚地区を対象としてー
		杉本 駿太	
	13:20～13:30	清水 陽介	貯留関数法における未知パラメーターの時間変動に関する研究
	13:30～13:50	三宅 龍太郎	台風が異常な経路をとる場合の気象要因と統計的気候特性に関する研究
		長谷川 翼	
	13:50～14:00	大河原 拓歩	胆振東部地震による北海道の全停電に関する基礎的研究 ーブラックアウトの発生原因と今後の対策についてー
14:00～14:20	宮越 俊嘉	平成 30 年台風 21 号による札幌市の倒木被害に関する調査研究	
	林 克樹		
余湖研究室	14:30～14:50	奥村 元貴	ブラックアウトによるインフラ機能の低下 ー産業，物流，水道などへの影響についてー
		金澤 疾風	
	14:50～15:00	新谷 柁人	小規模水道における使用管種とその耐震性の実態
	15:00～15:10	小濱 翔太郎	美々川左源頭部上流部湧水群の硝酸窒素濃度の経年変化について
	15:10～15:20	田中 雄一郎	美々川左源頭部上流部湧水群のアンモニア窒素濃度の経年変化について
	15:20～15:30	柳町 武	美々川左源頭部下流部湧水群の水質経年変化について
15:30～15:40	星野 匠	美々川上流部における家畜排泄物の発生量と流出率	